

災害時にそなえる

突然やってくるのが、自然災害をはじめとする非常事態。
予定していないことが起きたとき、起きてしまった事象に対し、
みなさんはどれだけ対応できるでしょうか。
今月号では障がいの有る無しに関わらず、インクルーシブな子育て活動を
35年余にわたって実践してきた団体の取組に注目してご紹介します。

写真提供 山科タンタンおもちゃライブラリー「災害体験お泊り会」

INDEX

災害時にそなえる

山科タンタンおもちゃライブラリーでは 2

ボランティア情報 4~7

ボランティア活動の“もしも”に備えて ボランティア保険情報 ... 8

※状況によって活動が変更になる場合があります。主催団体にお問い合わせください。



災害時に そなえる

山科タンタンおもちゃライブラリーでは
(文中、タンタンと表記)

山科区を拠点に、ハンディのある子どもない子ども
みんなと一緒に過ごして遊んでいるグループ。
2018年から「災害体験お泊り会」で、
災害時にそなえています。

●災害体験で、子どもの新たな一面を発見

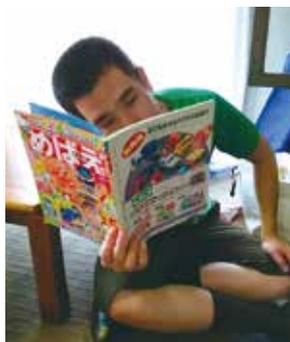
熊本地震や九州北部豪雨などの自然災害が続いたこと
をきっかけに、団体としての防災訓練も兼ねて毎年実施さ
れています。普段は、保護者スタッフやボランティアが事
前に企画し、スケジュールに沿ってレクリエーションを楽し
んでいますが、災害体験お泊り会はテーマを「防災」と決
めるだけ。食事は参加者で缶詰などを持ち寄り、ライフ
ラインが使えなくなってもできるパッククッキングに挑戦しま
す。みんなの大好きなお楽しみ企画は1



全部ポリ袋に入れてクッキング

つありません。“何もしない時間”を子どもたちはどう過ごすか気にしていた
スタッフ。タンタン代表の板野美由紀さんの長男せいじ君
は重度の自閉症です。

「お泊り会では、長男は敷物のしわが気になったようで、みんなをどかせて、しわ伸ばしにこだわっていました。突然、『しんちゃん、どいて』と話しかけたことにビックリ。お友達の名前をわかっていたことに気付きました。また、あるお友達のことはなぜか名字を呼び捨てにしている、こんな一面もあるんだと新しい発見がありました。」



いつもは見ない
幼児雑誌に夢中

●経験を積み重ね、成長する子どもたち

参加した子どもたちは何もプログラムがなくてもやりた
いことを自分なりに見つけて過ごしていた、と板野さんは
話します。「災害が起きた時に必要な力の一つに、“なんと
なく一人で時間を過ごせる力”があると思います。子ども
たちにその力が備わっていることが発見でき、とても心強
く感じました。」

発達障がいのある子どもの共通点として、応用すること
や、変更することがとても苦手で、場合によってはパニック
を起こすこともあります。あらかじめ、何をするのか、ど
こへ行くのかを分かりやすい方法で説明することで子ども
自身が予定を把握できます。見通しが持てることが発達障
がいのある子どもの安心につながります(※)。しかし、そ
ういった事情とはお構いなしに災害など非常事態は突然
やってきます。タンタンでは、子どもたちがパニックになら
ない程度に災害時を体験できる機会を、毎年開催すること
で経験を積み重ねています。

日頃から備えようとは言われますが、あなたなら、
何をどのように備えますか？ 広域避難所に行ってみ
る、市販の非常食（保存食）を食べてみる、使えない
と困るものをリストアップし優先順位をつけてみる…
一人ひとり必要な備えは異なるのではないでしょう
か。

想像をふくらませ、疑似体験して
みることをおすすめします。「災害時
にはこうなるのか」と、まずは気づ
くことから。自分なりの“そなえ”
をたくさん増やして、“これなら安心”
を身に付けたいですね。



「お泊り会は、“少しだけ災害体験”なんです」
(板野さんより)

※参考『発達障がいのある子どもたちと共に学び共に成長しよう はじめてのボランティアサポーターブックレット』
2007年3月 京都市福祉ボランティアセンター発行／原稿執筆協力 京都おもちゃライブラリー連絡協議会

“何もしない時間” タンタンの子どもたちの過ごし方

- ・ 幼児雑誌のキャラクターを見て楽しむ
(普段は全く関心を示さないのに…)
- ・ アイドル(男性)の曲を
振付け付きで熱唱
- ・ みんなの様子をじーっと観察
- ・ 好きな日本史に関する本の話
を、聞いてくれる人に話す



おにぎりの感触を楽しむ



保護者の声

- ・ パニックもなく、みんなが穏やかに
過ごせたことに安心しました。
- ・ ボランティアさんとマンツーマンではなく
過ごす子どもたちの様子が新鮮でした。
- ・ 毎年の恒例行事にしたい!
(今年はコロナの影響により中止決定)

おもちゃライブラリー (おもちゃ図書館)とは…?

おもちゃ図書館は、子どもたちがどんなに走り回っても、「すみません」と謝らなくても良い場所であり、お母さんたちがゆっくりとおしゃべりをし愚痴をこぼせる場所。そして障害のある子どもの兄弟姉妹も、お母さんやボランティアをひとりじめできる場所。地域で孤立しがちな親子が安心していられる「遊びの安全基地」。そして何よりも、困っている人がいたらほっとけないおばさんおじさんたちのボランティア活動です。

京都市内には、タンタンの他にもおもちゃライブラリーの活動があります。

参考：『おもちゃの図書館全国情報トイポスト』
no.139 (2020年3月11日)
認定非営利活動法人
おもちゃの図書館全国連絡会発行

山科タンタンおもちゃライブラリー (担当：板野) 問合せ先：ita-nontan.leo@docomo.ne.jp



だんごやましなくらぶでは

災害時に役立つアイデア集

「Eco クッキング&パッククッキング 防災のススメ♪」を作成

タンタンの板野さんが運営する別団体「だんごやましなくらぶ」は、自閉症、ADHD、ダウン症等さまざまな障がいのある、主に幼児・児童を持つ保護者の会。障がいについて学んだり、子育ての悩みなどの情報交換や交流活動を行っています。2019年に、災害時に役立つアイデア集(パンフレット)を作成されました。災害時でも、子どもでも失敗なく作れる簡単調理メニュー集や、普段から子どもに持たせておきたい「助けてカードを作ろう!」など、お役立ち情報をまとめています。お問合せはタンタン板野さんへ(ita-nontan.leo@docomo.ne.jp)



▶ 令和2年7月豪雨災害について ~京都市災害ボランティアセンターより~

7月3日以降、九州や中国地方をはじめ全国各地で断続的に大雨が続き、この影響で大きな河川の氾濫、浸水被害、土砂災害等深刻な被害が発生しました。厳しい被害状況が明らかになってきていますが、避難生活による新型コロナウイルス感染拡大も心配されています。感染拡大防止という観点から被災地外からの災害ボランティアによる支援にも慎重な判断が求められます。

こうした状況から、現地の災害ボランティアセンターでは県内や市町村内でのボランティア募集を限定的に行っており、現在全国からはボランティア募集を行っている地域はありません(2020年7月31日現在)。被災地の災害ボランティアセンターから発信されるボランティア募集情報をご確認ください。

【全国社会福祉協議会 被災地支援・災害ボランティア情報 HP】<https://www.saigaivc.com/>

被災地へ出向かなくてもできる支援があります。

赤い羽根共同募金会では、被災された方々のための義援金・被災者を支援する活動を支える支援金などさまざまな形で災害・被災地支援活動を実施しています。

【赤い羽根共同募金 HP】<https://www.akaihane.or.jp/saigai/reiwa2-heavyrain07/>



ボランティア募集



子ども



左京区 子どもたちの自由なあそび、環境学習をサポート

プレイリーダー・スタッフ募集



子どもたちと自由にあそんだり、イベント・ゲームの企画や、宝が池の自然をたのしむプログラムの運営など、幅広い活動に挑戦できます。

個人個人の事情や興味に応じて、自由に参加してもらっていますので、一度気軽に訪ねてみて下さいね。

<通常プレイパーク>日曜日 ※現在中止中

<自然あそび教室>第1・3土曜日

<イベント・特別プログラム>月1回程度

※活動頻度は問いません

🏠 宝が池公園子どもの楽園

🚇 地下鉄「国際会館」徒歩15分

🚶 叡山電鉄「宝ヶ池」徒歩5分

👤 中学生以上(活動頻度は問わないが、長期で関わっていただける方大歓迎)

📞 まずは電話かメールをください

京都市都市緑化協会

(宝が池公園子どもの楽園管理事務所)

(担当:野田・中尾)

左京区上高野流田町8子どもの楽園内

📞 075-781-3010 FAX: 075-781-4422

✉ rakuen@kyoto-ga.jp

🌐 <http://www.kyoto-ga.jp/kodomonorakuen/>

左京区 子育て中の保護者も、ほっとできる居場所を目指して

異年齢児の預かりの お手伝いボランティア募集



さまざまな事情を抱えた保護者の方の手助けができれば、預かり施設を設立しました。一人ひとりの子どもさんとのかわりはもちろん、保護者の方が心の休める場所になるように活動しています。子どもがゆっくりと過ごせる居場所になるよう、個々の発達に合わせて過ごせるよう、お手伝いいただけませんか。

🚶 市バス「真如堂前」下車すぐ

👤 保育士資格お持ちの方で、保育経験のある方大歓迎

¥ 相談

📞 まずは電話かメールをください

こども館ねいろ (担当:門谷)

左京区鹿ヶ谷上宮ノ前町 20-2

📞 090-4282-5648

✉ kado-031812979-sryk@softbank.ne.jp

京都市内 共に学び、成長しよう!

ボランティア キャンプリーダー大募集!!



子どもが好き! 野外活動に興味がある! ヒトと関わるのが好き! 自然の中で遊ぶのが好き! 将来、学校の先生や教育関係に携わりたい! 自分の可能性を引き出してみたい! 自分を変えてみたい! そんなあなた、トータルアウトドアプランニングの仲間になりませんか? 子どもたちと一緒に自然を楽しみ、感動を分かち合いませんか?

<活動内容>

当会主催イベントなどにおける参加者のサポート
活動運営補助 イベント作成におけるお手伝い

👤 16歳~30歳までの方、将来、学校の先生をめざしている方、ボランティア・野外活動に興味のある方

¥ 交通費は上限 1,000 円まで支給

※遠方の方は上限考慮いたします

📞 電話・メールまたは当会ホームページよりお申込みください。

👤 当会負担で保険に加入 ※入会金はありません

トータルアウトドアプランニング

上京区一色町 27-1 メガロコープ西陣 A-1061

📞 075-201-8182 FAX: 075-748-0887

✉ top-main@top.or.jp

🌐 <http://www.top.or.jp>



京都市内 子どもの成長を見守りながら、私も元気に!

放課後まなび教室 学習サポーター募集



「放課後まなび教室」は、小学生の学習習慣を確立する学びの場に加え、地域の方々とふれあう貴重な体験の場となっています。放課後の子どもたちの自主学習へのご支援をお願いします。

<募集条件>

- ①対象者: 18 歳以上の方で、子どもたちの学習活動・地域の活動に理解のある方
(特別な資格・経験等は必要なし)
- ②活動場所: 京都市立の各小学校
(活動を希望する地域をあらかじめ確認)
- ③活動日時: 週 1~5 日、1 回 2~3 時間
(14:30 頃から。各教室により異なる)
- ④活動内容: 子どもたちの自主的な学習(宿題や予習・復習、読書等)や安全管理の支援
- ⑤ボランティア謝礼: 1 時間当たり 700 円
(交通費相当額を一部補助の場合あり)

☑ まずはホームページ掲載の登録申込票を FAX・郵送・電子メールで送付してください。

京都市子ども若者はぐくみ局 子ども若者未来部 育成推進課

(担当：放課後まなび教室担当)

☎ 075-748-0016 FAX：075-254-5020

✉ manabi@edu.city.kyoto.jp

🌐 <https://www.city.kyoto.lg.jp/hagukumi/page/0000150094.html>

🕒 月曜～金曜9:30～13:00の間で2時間程度～/回、ご都合のよい曜日・時間

🚌 市バス 4「北園町」下車すぐ、204、205、北8「洛北高校前」下車5分、地下鉄「北山」徒歩8分

☑ まずは電話かメールをください

就労継続支援B型作業所ハッピーハウス葵

(担当：細見)

左京区下北園町 29-2

☎ 075-702-9457 FAX：075-702-9457

✉ happy_house_aoi@sky.sannet.ne.jp

京都市内 週に1度、誰かの”今”に寄り添うボランティア

学習支援ボランティア募集



中学生を主な対象に宿題や定期テスト・受験に向けた学習サポート活動です。学習会が安心して過ごせる場であることを大切にしています。信頼関係を築き、言いたいことを言えたり、自身の意見が尊重されたり、自分を大切に気にかけてくれる人がいると、学習者に感じてもらえるような場づくりを目指しています。

京都市内 18 か所で各会場週1回平日夕方に開催しています。(日時は会場によって異なります)

説明会：毎月第3日曜日 14:00～開催 (要事前申込)

※別日程も相談可

- 👤 ・京都市内に在住または、在学・在勤されている大学生年代～30歳までの青少年
- ・活動主旨に賛同し、ルールを守って活動してくれる方

¥ 交通費 (1000 円) あり

☑ まずは電話かメールをください

京都市ユースサービス協会

(担当：学習支援担当)

中京区東洞院通六角下ル御射山町 262

京都市中央青少年活動センター内

☎ 075-213-3681 FAX：075-231-1231

✉ office@ys-kyoto.org

🌐 <http://www.ys-kyoto.org/>



障がい



左京区 寄り添って、ちょっとしたサポートを!

作業所ボランティア募集



障がいのある人もない人もみんながハッピーで自分らしく、いきいきと暮らせる地域社会を目指し、知的・精神に障がいのある方も一緒に考え、自立を支援する事業所です。

楽しい会話や普段の見守りを通じて寄り添いながら、利用者さんの作業補助をしていただける方を募集しています。

<利用者さんの作業内容>

- ・数珠の箱詰め作業 ・お茶のパッケージ作業
- ・自主工芸品などの制作 ・不定期イベントの運営

イベント・講座

下京区 スマートフォンをもっと便利に、快適に

スマホの相談会



購入窓口とは違うスマホの相談会のご案内です。今の契約会社を問わず、中立な立場によりご質問にお答えします。スマートフォンを使っていて、何か困りごと、聞きたいことはありませんか。

- ・いろいろな検索はどうやったらできる?
- ・便利なアプリのインストールと使い方
- ・安全なスマホの使い方は?
- ・契約しているけど、適正プランはどれ?
- ・他社への変更時の試算 など

*おひとり30分単位で、個別の相談です。

*申込時に質問事項をお知らせください。

*MCPC 認定スマートフォン・ケイタイアドバイザーが対応します。

🕒 毎月第3木曜日10:00～12:00 次回9月17日(木)

🏠 下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83-1

ひと・まち交流館 京都 1F パソコンコーナー

🚌 市バス4、17、205「河原町正面」下車すぐ

京阪電車「清水五条」徒歩8分

¥ 参加費 500 円

☑ 事前にお電話にて申込。申込時に、質問内容を伝えてください。

NPO法人京都市地域ITアドバイザー会

(担当：伊藤)

☎ 070-6686-4360

受付時間：10:00～12:00、13:00～15:00

✉ info@cita.jp

🌐 <http://www.cita.jp>



東山区 話して悩みをスッキリさせませんか？

介護者の心と身体のやすらぎカフェ (金剛寺介護者カフェ)



- 家族の介護が上手いかず、ぶつかってしまう
 - 明るい話題ではないので身近な相手に話づらい
- このような思いをお持ちの方、ぜひお越しください。
入退室自由、お茶やお菓子をご用意しております。
普段お寺に関わりがない方でも、介護や福祉に関心のある方でしたら、どなたでもご参加いただけます。

<9月特別講演> 「ACPって何？ もしもの時に備えよう」

※新型コロナウイルス感染症対策をして運営いたします。

- 🕒 9月9日(水)、11月11日(水) 13:30~16:00
- 🏠 浄土宗 金剛寺
- 📍 地下鉄「東山」1番出口から東へ50メートル 徒歩3分
- 👤 介護をされている方、介護や福祉に関心のある方
- 💰 無料
- 📞 電話・FAX・メールでお申込みください。
※Zoomによるオンライン参加も可

浄土宗 金剛寺 (担当：中村)

東山区三条通白川橋東入ル五軒町 124

☎ 075-771-2442 FAX : 075-771-2442

✉ tbiwa5200244@gmail.com

🌐 <https://www.kongoji-kyoto.org/>

Zoomの使い方は
ボランティアーズ京都7月号にも
掲載しています。
オンラインでの活動も
意外と簡単にできますよ！
チャレンジしてみてくださいね！



ボランティアーズ
京都7月号

上京区 思い出話をしながら健康づくり

～式ばあちゃんと語りあう～ 思い出語りの会

テーマに沿って思い出をみんなで楽しく語り合しましょう！
他の人の話を聞くことで、懐かしいこともどんどん思い出しますよ。

しっかりマスクを着用して、参加してみませんか。

- 🕒 9月15日(火)、9月29日(火)、10月13日(火)、
10月20日(火) 13:30~15:30
- 🏠 上京区役所 4階交流室
(上京区今出川通室町西入堀出シ町 285 番地)
- 📍 地下鉄「今出川」徒歩5分、市バス 51・59・201・203
「上京区総合庁舎前」すぐ
- 💰 無料
- 📞 事前にお電話にて申込

つるかめ笑顔クラブ (担当：式)

☎ 080-1107-9226

山科区 地域であなたの「出番」を応援！

知ることからはじめよう！ ボランティア・支え合い活動入門講座



地域で、誰かのために、自分のために、楽しいボランティア活動や支え合い活動を始めてみませんか。誰でも気軽にできるすてきな活動を始めるための入門講座です。



- 🕒 9月29日(火) 14:00~15:30
 - 🏠 山科区総合福祉会館
 - 📍 地下鉄「東野」徒歩8分、京阪バス「山階校前」徒歩5分
 - 👤 山科区内在住か通学・通勤されている方
 - 💰 無料
 - 📞 9月23日(水)までに電話・FAX・メール等で申込
- 山科区社会福祉協議会 (担当：兼田・三崎)
山科区西野大手先町 2-1
☎ 075-593-1294 FAX : 075-594-0294
✉ fukusi08@mediawars.ne.jp
🌐 <https://www.mediawars.ne.jp/fukusi08/>

右京区 手話の世界に触れてみませんか

やさしい手話入門講座 (全2回)

初めての方も大歓迎!ゲーム・実技などを通して、手話の楽しさを体感しながら学ぶ2回連続講座です。

当事者の声を伺うことで、何に困っているのか、どのような大変さがあるのかを知ることができます。私たちのちょっとした心遣いと、あたたかく見守ることで、見た目にはわかりづらい障がいのある方も安心して暮らすことのできるまちづくりへとつながります。



🕒 9月23日(水)、9月29日(火) 13:30~15:15
 🏠 サンサ右京 5階大会議室
 🚌 市バスまたは京都バス「太秦天神川」すぐ
 京福電車「嵐電天神川」すぐ
 👤 右京区内在住か通学・通勤されている方
 ¥ 無料
 👥 20名(先着順)
 📞 電話・FAXで申込
右京区社会福祉協議会 (担当: 松田・松山)
 右京区太秦森ヶ前町 22-3
 📞 075-865-8567 FAX: 075-865-8569

物品募集

上京区 書き損じたはがきを通じて、活動支援!

書き損じたはがきを集めています



おうちにある書き損じたはがきを通じて、活動を支援していただけませんか。

- ・未投函の年賀状や官製はがきであれば、昔の10円や40円のはがきでもかまいません。
- ・京都YWCAに直接お持ちいただくか、ご送付ください。(恐れ入りますが、送料はご負担ください)

<対象外のはがき>

- 配達・投函済みのはがき
- 切手の貼られていないはがき、私製はがき
- 「あて所に尋ねあたりません」と押印されて戻ってきているはがき

YWCAは、キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現する国際NGOです。

🕒 月曜・金曜・土曜 9:00~17:30
 火曜・水曜・木曜 9:00~19:30
 ※日曜・祝日は休館
 🚌 地下鉄「丸太町」2番出口から北へ徒歩7分
公益財団法人京都YWCA
 上京区室町通水上ル近衛町 44
 📞 075-431-0351 FAX: 075-431-0352
 📧 office@kyoto.ywca.or.jp
 🌐 http://kyoto.ywca.or.jp/



中京区 生きにくさを感じている若者をサポート!

活動物品をご支援ください!



小学生から40歳くらいまでの不登校・引きこもり及び経験者、学校中退者等の生きにくさを感じている若者をサポートするフリースクールです。

寄贈いただいた物品はフリースクール活動・学習サポート活動等で使用したり、運営費を得るためフリマ・バザー活動に出品させていただきます。

<希望物品>

- 学習サポート事業
問題集・参考書・辞書・資格教材等
- フリースペース事業
書籍・マンガ・カードゲーム・ボードゲーム等
- ものづくりかふえ事業
手芸材料・手芸用具
- リユース・フリマ活動
雑貨・食器・衣類(下着・肌着等は不可)
※ご支援いただける場合は必ず事前に電話でご連絡ください。

🚌 地下鉄・京阪「三条」徒歩4分、阪急「河原町」徒歩8分
NPO京都教育サポートセンター
 中京区恵比須町 439 早川ビル 6階
 📞 075-211-0750
 🌐 http://ksce.jpn.org/

伏見区 少量からOK!!リサイクル事業にご協力を!

アルミ缶を集めています



障がいのある方が就労されています。開かれた施設を目指し、地域の方々と絆を作り、活動したいと考えています。

- アルミ缶は洗ってきれいな状態でお持ちください。
※危険なので、プルタブは取り外さないでください!
※アルミ缶以外は不可
- 持込のみ受付(開所時間内のみ)。
回収には伺っていません。
※アルミ缶の量が多い場合はご相談ください。

🕒 月曜~金曜 ※祝日除く 8:30~17:15
 🚌 京阪「丹波橋」徒歩10分、近鉄「丹波橋」徒歩10分
 市バス「西丹波橋」徒歩5分
京都市伏見障害者授産所
 伏見区紙子屋町 544
 京都市伏見社会福祉総合福祉センター 1階
 📞 075-603-1291 FAX: 075-603-1292



ボランティア保険 ボランティア活動中の不慮の事故を補償

ボランティア・市民活動を行う個人を対象に、年度単位（4月1日～3月31日）で加入できます。



ボランティア活動中のこんな不安に備えます

- 花瓶を割ってしまった ●人とぶつかってケガをさせてしまった ●帰る途中でケガをしてしまった など

【基本コース 保険料】

Sプラン
250円

Aプラン
300円

Bプラン
500円

【天災コース 保険料】

地震・噴火・津波によるケガも補償。
地震災害等の支援ボランティア活動の際には必須！

天災Sプラン
450円

天災Aプラン
600円

天災Bプラン
1,100円

特定感染症（新型コロナウイルス含む）が補償対象となりました。
（特定感染症による死亡は、保険金支払いはありません）

福祉行事保険 福祉行事の主催者のための保険

営利目的でない、見学会・散策等の行事や、キャンプ・合宿等の宿泊行事等での事故を補償します。



【Aプラン(日帰り) 保険料】

※行事内容により保険料が異なります。

A-1
30円

A-2
137円

A-3
269円

【Bプラン(宿泊) 保険料】 1泊2日～7泊8日まで対応。宿泊数により保険料が異なります。

ボランティア保険の加入は各区社会福祉協議会でも受け付けています。

※取組内容により加入できる保険は異なります。詳細はホームページで確認いただくか右記に問合せください。



各区
社会福祉協議会



株式会社
エスアールエム

● **問合せ先** 京都市福祉ボランティアセンター
【取扱代理店】株式会社エスアールエム
専用ダイヤル 075-255-0883
TEL 075-255-0881 FAX 075-255-0882
メール：hoken@srm-net.co.jp
HP：https://srm.moushikomi.jp/
【引受保険会社】三井住友海上火災保険株式会社

編集・発行／京都市福祉ボランティアセンター

〈設置〉京都市 〈運営〉社会福祉法人京都市社会福祉協議会
 〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る
 梅湊町83番地の1（河原町通五条下る東側）「ひと・まち交流館 京都」3階
TEL 075-354-8735 FAX 075-354-8738

http://v.hitomachi-kyoto.jp/

v.info@hitomachi-kyoto.jp

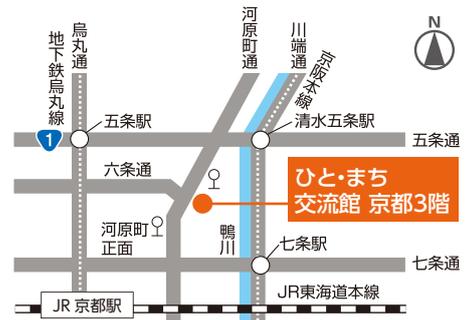
京都市福祉ボランティアセンター @kyoto_vora

京都市福祉ボランティアセンター

携帯電話から
簡単アクセス



本誌に関する
ご意見・ご感想を
お待ちしております！



- 【交通機関】●京都市バス4・17・205号系統「河原町正面」停留所下車
 ●京都市営地下鉄烏丸線「五条」下車、5番出口より徒歩約10分
 ●京阪電車「清水五条」下車、1番出口より徒歩約8分
 ●立体駐車場 最初の1時間410円、以後30分ごとに200円
 （混雑が予想されますので、できる限り公共交通機関をご利用ください）
- 【開所日時】●月～土：午前9時～午後9時半 ●日・祝：午前9時～午後5時
 ●休館日：第3火曜日（祝日にあたる時は翌日）、年末年始

KES
ステップ2登録
京都市社会福祉協議会は、KES
ステップ2を取得
し、環境負荷低減
につとめています。

UD
FONT
by MORISAWA
見やすく読みま
ちがえにくいユニ
バーサルデザイン
フォントを採用し
ています。

